

ITECセミナー 開催のお知らせ

「自動運転」 世界を学び、明日を考える

日時 2016年12月9日（金） 15:00～16:30

場所 同志社大学室町キャンパス 寒梅館3階 KMB319

〒602-8580 京都市上京区烏丸通上立売下御所八幡町103

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/muromachi.html>

講師 内村 孝彦氏

特定非営利活動法人

ITS Japan 常務理事

**内村孝彦氏のプロフィール：**

1981年4月日産自動車入社。1991年より2回合計約8年アメリカで車両安全開発、先行技術開発を担当。衝突安全性能、エアバッグの商品化、アメリカでの先進技術開発の実施など、新しい領域への取り組みを中心とした実務業務の経験を持つ。

1996年から2000年までの間は、ISOタスクフォース活動の議長として、国際統一ダミーの開発を欧米の専門家とともに推進。ITS Japanでも、自動運転に関する国際連携活動の中心として、世界のエキスパートと共に自動運転の実用化に向けた課題解決に向けた活動を推進している。

講演の概要：

現在大きな関心もたれる自動運転とはどういうものかという基礎的な定義から、実現に向けた課題、課題に対する取り組みを、世界の動向、日本の取り組み、世界的協調活動等を含めて、世界の議論の現場に係る立場から生の情報を講演する。実用化に向けて取り組むべき課題などは本講演会の参加者とも意見交換したいと考えている。

プログラム

15:00～16:00 講演

* 来聴歓迎 *

16:00～16:30 質疑応答

* 参加費無料 *

ITEC セミナーシリーズ3 「ロボット・AIと社会制度」

ITECセミナーは、新しい技術に対応した社会の新しい仕組みを展望することを目的に、いくつかの論題を設定して、様々な視点からシリーズで議論していくことを運営方針としています。

今回のセミナーは、「ロボット・AIと社会制度」シリーズの一環として開催するものです。

近年のAI、ロボット技術の進展は、人類社会の発展に大きく寄与することが期待されている一方で、人間と機械との関係、人間と人間の関係、さらには人の人としての生き様にまで大きな影響を及ぼすことが予想されています。現在、世界的に注目を集めている自動運転技術は、こうした技術が市民の目前に突如として姿を現した1つの例であり、機械と人間の関係性を具体的に問うています。このシリーズでは、こうした問題意識の下、AI、ロボット技術を活かしつつ、その負の側面を制御していく社会の新しい仕組みを議論します。

＝お申込み・お問合せ＝

同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター (ITEC)

TEL : 075-251-3779 FAX : 075-251-3139

e-mail : itec@doshisha-u.jpURL : <http://www.itec.doshisha-u.jp/>